

持続可能な地域づくりへ向けた SDGs 政策の展開



「SDGs」とは、平成27年9月の国連総会において採択された『我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ』で示された、17のゴールと169のターゲットからなる2030年に向けた開発目標です。「SDGs」は国際的な目標ですが、その達成に向けた取組は国単位だけでなく基礎自治体である特別区やその中の企業、区民による団体等との協働も求められており、特別区が直面している課題を新たな視点で捉え返し、具体的なかつ総合的な政策の展開に繋げていくことが必要です。

本研修では、**SDGs研究の第一人者**である講師をお招きし、「SDGs」の基礎知識、特別区で取組む意義、「自治体SDGsモデル事業」に選定された成功事例の紹介、「SDGs」導入時の留意点等についてお話いただきます。

かにえ のりちか
講師： **蟹江 憲史氏**



-講師プロフィール- 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科にて博士学位を取得。北九州市立大学助教授、東京工業大学大学院准教授などを経て、2015年より現職。また、日本国政府「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部円卓会議」構成員や内閣府地方創生推進事務局「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」委員などを務め、国際的、国内的にSDGsや環境問題を中心に多方面で活躍している。

日時

令和3年**2月8日**(月) 15:00~17:00

会場

CIVI 研修センター秋葉原 (千代田区神田須田町 1-5-10)

※受講者数により、会場が変更となる場合がございます。

対象

管理職及び係長級の職員。ただし、受講を希望する主任も可（定員 150 名）。

申込

各区・事務組合の研修担当まで。